

陽光地区 今宮1丁目自治会

「コミュニティを大切に住み良い環境を維持」

●加入世帯数：380世帯

●加入率：62.9%

活動内容

今宮1丁目自治会は昭和49年に創設され42年目を迎えています。その10年前から新興住宅地として開発されましたが、現在では空地が少なくなりました。当地は栃木県総合運動公園の北側に位置し、近くには学校、病院、大手スーパーなどがあり住むにはとてもよい住居環境になっています。

自治会としては、町内のコミュニティを大切に活気のある安全で安心なまちづくりを心がけています。

(1) まつりの継承

当地区の二大まつりのひとつ「ふるさと陽光まつり」は毎年7月に行われ、31回目の今年は1000名以上の会員に参加して頂いて盛大に行いました。もう一つは「陽光冬まつり（どんど焼き）」が毎年1月初旬に行われます。まつりは神事に続き点火式が小学生、市長、地元関係者がトーチで火をつけると夜空がひかり、その光景は幻想的で子どもたちの心に焼きつき素晴らしい思い出が残る行事になっています。

(2) 体育祭と文化祭など

秋に実施する体育祭は今年で33目を迎えます。今宮1丁目は8年連続で優勝し、男子のソフトボール大会では3連覇を飾り大会のたびに士気が上がります。同時期に文化祭が行われ、作品展が3日間、最終日に模擬店が開かれ、今宮1丁目は「焼きそば」を担当し、前は300食をつくり、みなさんに喜ばれています。

(3) 防災訓練

地元の消防署と消防団にご協力していただき小中学生と父兄、自治会員および連合自治会員等約300名が参加して実施します。従来の訓練は起震車による地震体験・煙体験・消火器・AED操作・バケツリレーなどを実施していましたが、今後は大洪水・大地震を想定した訓練も必要と考えています。

(4) 児童の登下校時の安全パトロールを実施

今市の児童誘拐殺人事件以降、児童の登校、下校時の見守り安全パトロールを自治会役員が行っています。

(5) 防犯灯LED基金の積立て

町内には防犯灯が110灯設置されているが、宇都宮市の指導もあり、既存防犯灯を全てLED器具に更新計画をしています。その資金対策として自治会の総会で同意を得て、資源ごみの収益を充てることにしました。会員の協力を得て第1・第4月曜日を資源ごみ回収日に決め、その報奨金を基金として積立てています。

(6) 今宮公園の除草作業

公園の広さは約10,000㎡の広さがありますので、町内外の諸団体と近隣の多くの皆さんに利用されています。毎月1回町内の皆さん40～50名と利用者団体のご協力も頂いて、草取りと植込みの枝切り等を行い利用者に喜ばれています。

(7) 親睦旅行の実施

自治会員の皆さんの親睦を図るため、毎年近郊の日帰り旅行2回と県外一泊を実施しています。今年の春は国会議事堂と築地などを見学、秋にはテレビの連続ドラマ「真田丸」の長野県に一泊旅行を実施する予定です。

(8) 町内広報誌の発行

毎月1回町内広報誌「自治会からのお知らせ」を発行しています。記事内容は当月の行事実施報告と次月の実施行事のお知らせ等を掲載

して町内へのPRに活用しています。

加入率を維持する秘訣

自治会の加入率は平成25年をピークに徐々に下がっている。特に集合賃貸借住宅入居者の加入率が低い。その主な要因は、

- 1 建築主と管理会社は入居時に加入促進を避けている。
- 2 班長などの自治会の役につくことを避けている。
- 3 行政と自治会からの情報等を必要としない傾向にある。

対策としては、

- 1 集合賃貸借住宅は満室が少ないため自治会費の軽減をはかる。
- 2 加入リーフレットを使って説得を繰り返し、地区行事への誘いと交流を深め、自治会活動の関心を高める。
- 3 宇自連及び行政から不動産管理会社へ指導・PRをお願いしたい。

